



# サーバス九州

日本サーバス九州支部会報 No.190

2021年10月27日

九州支部長

秋が深まり紅葉の美しい今日この頃です。会員の皆さま方はお変わりなくお過ごしでしょうか？日頃はサーバス活動にご理解、ご協力ありがとうございます。新型コロナウイルスの緊急事態宣言が10月1日に解除され、私達の生活も少しずつ従来の生活を取り戻しつつあります。コロナが収束するまでには何年もかかるとのこと。これからは注意をしながらコロナと共存していくことになるでしょう。

どの支部も今年はサーバス旅行もトラベラー受け入れもなかったのではと思いますが国際本部より「新型コロナウイルス流行下におけるサーバス旅行と受け入れについての指針」（下に貼付）が出されました。来年はその指針に従って少しずつサーバス活動が始められるのではないかと期待しています。

さて、私の町水巻町はコスモスの町でもあります。遠賀川に沿って色とりどりのコスモスが咲き乱れ、多くの人が秋晴れの下ウォーキングを楽しんでいます。私も2か月前より週3-4回遠賀川まで



pixta.jp - 59333331

行き2本のウォーキングポールを使って歩いています。まだウォーキングポールを使っている人は見かけませんが、先日、歩いている人から初めて「それは何というんですか？どこに売っていますか？」と聞かれました。いつか同じ仲間が現れることを心待ちにしています。

サーバス九州支部会報190号（2021年10月号）をお届けします。

掲載している内容は以下の通りです。

- |   |             |              |
|---|-------------|--------------|
| 1. 国際サーバスより「新型コロナウイルス感染流行下におけるサーバス旅行と受け入れについての指針」 |             |              |
| 2. 「この指とまれ」の企画 佐賀県唐津いろは島                          |             |              |
| 3. 投稿   |             |              |
| (1) My Servas friend E                            | O. T.       | 長崎県          |
| (2) オーロラを求めてカナダへ                                  | A. A.       | 長崎県          |
| 4. 会員情報   | 5. 支部からのお願い | 6. 支部連絡先（常掲） |

## 1. 国際サーバスより

この指針は2021年8月22日に SI ExCo (国際サーバス執行委員会)によって承認されたものです。長い間止まっていたサーバス活動も来年から少しずつ動き出すのではないのでしょうか。その時のために下記の内容をよく読んでご理解ください。

### 「新型コロナウイルス感染流行下におけるサーバス旅行と受け入れについての指針」

#### 指針の要旨

- \* サーバス旅行に際しては、ホストおよびトラベラーの政府が発令する新型コロナウイルス感染関連の旅行規則と制限はすべて順守されなければなりません。
- \* 加えてホストとトラベラーは、新型コロナウイルス感染症に関連する各自の状況について、互いに質問することができます。
- \* 対面前に 新型コロナウイルス感染症予防のワクチン接種や検査その他について考慮する必要があるかどうかを決めるのは、それが政府指針（上記一番目）に反しない限り、ホストとトラベラーに任せられます。
- \* トラベラーは、訪問予定の国における新型コロナウイルス感染症関連の規則と条件を認識していなければなりません。

#### 背景説明とこの指針を提案する理由

新型コロナウイルス感染症流行の問題で世界中の旅行が混乱していますが、サーバスのホストやトラベラーにとっても旅行の安全性は大きな関心事です。サーバスでは、新型コロナウイルス感染に関してホストやトラベラーがお互いの状況を質問しあって正確な情報を把握できるようにするために、サーバス旅行期間中に関する統一指針を設けます。

サーバス会員は、訪問する国の規則や慣習を常に尊重することが期待されています。これは 新型コロナウイルス感染症についても同様です。

それぞれの国や地方自治体には、新型コロナウイルス感染症防止に関する規則があります。トラベラーとホストは、旅行する前にそれらの規則を理解して準備していなければなりません。例えば、トラベラーが到着時に自前の費用で隔離施設に入ることを求める国があります。トラベラーがそのような条件を知らずにその国に到着したら、面倒なことになりかねません。

新型コロナウイルス感染症防止については、ワクチン接種や PCR 等の検査、ソーシャ

ルディスタンス確保、マスク着用など様々な対策が実施されています。ホストとトラベラーは双方の安全のために、それらの情報について相互に質問や回答をしあい、その上で会うかどうかの判断を決めるのは理にかなっています。

### 実務例

トラベラーが、ある国のホストへの訪問を希望する場合、まず自国からの旅行が許可されるかどうか、相手国や地域での旅行が許可されるかどうかを確認する必要があります。検疫（自主隔離、待機等）やマスク着用、ソーシャルディスタンス等に関して、何らかの規制が課されている場合には、トラベラーは旅行を申請する前にそれらの規則に従う心構えがなければなりません。

トラベラーはその後でホストに連絡して受入れを依頼してください。もし、トラベラーがホストのワクチン接種状況等を知りたいと思った時はホストに尋ねてください。ホストはありのままに答えてあげてください。

同様に、ホストもトラベラーから連絡がきたときは、必要ならば、トラベラーにワクチン接種状況やその他の関連情報を尋ねることができます。トラベラーもありのままを答えてください。

訪問にあたって、新型コロナウイルス情報を共有する必要があるか、どのような行動限や調整が必要か等については、当地の政府方針に反しない限り、ホストとトラベラー任されます。

本文の英語版は日本サーバ Web ページ

<https://www.servas-japan.org/contents/SI/SI Covid19 policy 202109.pdf> に掲載されています。

## 2. 「この指とまれ」の企画

「唐津いろは島に行きたい人この指とまれ」を企画しました。

場所： 唐津いろは島国民宿舎 JR 唐津駅から送迎バスあり 約 30 分 TEL 0955-53-2111

伊万里湾に浮かぶ島々を総称して、いろは島と呼ばれています。

波静かな海と、48 もの緑の島々が作り出すその景勝地に「国民宿舎 いろは島」は立っており、美しい景色を楽しむ絶好のロケーションです。

日時： 11 月 14 日（日） - 15 日（月）

費用： 11,000 円

申し込み締め切り：10 月 30 日

ただ今、参加申し込みは 13 名です。まだ少し空きがありますので、ご興味のある方はどうぞお申し込みください。

### 3. 投稿

#### (1) My Servas Friend E

O. T. 長崎県

9月のある日、「国際サーバス会報（2021年 Vol. 2, No. 2）」をスクロールしていたら、見覚えのある顔が目に入った。にこやかなEの顔だ。おッ、Eが何か書いているな、後でゆっくり読もう、と思って、ページを閉じた。日を置いて、ソロソロまたEの声が聞きたいなと思いながら記事を読みに行った。しかしそれはEが書いた記事ではなかった。Eがこの世を去ったことのお知らせと彼女に対する追悼文だった。動悸が速まり、何の仕事も手に着かず、気持ちを整えるのに時間がかかった。

ポーランドのワルシャワに住むEとはたまにメールやスカイプでおしゃべりをし、国際的なミーティングで出会って互いの近況を語る Servas friend だった。でも、私にとってはサーバスのことをどのように考えたらいいか分からなくなった時は「Eの意見を聞いて見たい」と思える確かな存在でもあった。控えめでゆっくりとした口調の中に Servas への強い思いが暖かく伝わってくるのだ。

Eを知ったのは2012年のポーランドでの国際会議の時。国際会議は人気があって、申込はすぐにいっぱいになる。私もウェイティングリスト入りだった。そのとき日本から参加申込をしていた方のお一人がキャンセルされることになり、事務局から私にメールが届き、いろいろなアドバイスを受けてメールのやりとりが続いた。そのメールの相手がEだった。国際サーバスってこんなに丁寧に対応してくれるのだと驚いたのを覚えている。後で知ったのだが、彼女は会議全体を取り仕切る大会事務局で現職の高校の英語教師だった。現職の教師がああ1週間の大会を取り仕切る事務局長だなんて！驚きだった。たいへんな作業だっただろうと想像するにあまりあるが、多忙さを感じさせない落ち着いた物腰と対応に感動した。もっと驚いたことは彼女が国際サーバス執行役員の開発チームに立候補したことだった。自分の仕事をもちながらさらなる仕事にも挑んでいくモチベーションって何なのだろう。サーバスってすごい組織だなーと思った。

それから数年後、スイス在住の若い夫婦から我が家にステイ依頼があった。そのLOIの中に、Eの娘だと記してあって、びっくりした。絵本画家だった。あの時のロゴやバッグのデザインなどたくさん手伝ったことやEの人となりをいろいろ語ってくれた。まさに Servas family だったが、娘さんにとってEは普通のお母さん先生だった。

そして2018年韓国での国際大会。その前後は日本にも訪問客が多かったが我が家にも何人も訪問客があった。Eもその一人だった。私は彼女が行きたいと言っていた雲仙、長崎に同行した。同じ時間を共有したいと強く思ったからだ。

雲仙でのキリシタン弾圧（地獄）や長崎の原爆資料館は彼女にとっては衝撃的で、一つ一つの手記に心を動かされていたようだった。「お茶にしようか？」の誘いも、「ちょっとここで考えごと

をしたいがいいか」と言ってひとりで座りこんだ。長崎のホストが車で市内を回ってくれたときもほとんど声がなかった。

2019年の秋は、チェコのチェスキークルムロフでのミーティングと一緒に参加した。彼女は長い間国際サーバスの役員でもあるので、知り合いも多く、忙しそう。彼女と話すのはスカイプでもできるので、対面してお互いの元気を確認できればそれでハッピーだった。そのとき、次はワルシャワで会おう、と別れた。

2021年3月、Zoomで、お互いの息災を確かめ合い、コロナが収束したら2人でワルシャワの森を歩こうという以前交わした約束を再確認した。あの時は抗がん剤治療中でしんどかったでしょうに、「もうずいぶんいいの」と終始にこやかに話をしてくれていた。

訃報を得て少し日にちが経った。もしかしたらEはあちらでも Servas 活動に一生懸命かも知れない、と思えるようになった。

彼女と交わしたいつもの別れの言葉 See you soon! で稿を閉じたい。

May she rest in peace!

## (2) オーロラを求めてカナダへ その1

### A. A. 長崎県

オーロラが見たくて調べていると、カナダのイエローナイフが見られる確率が一番高いと分かり、2020年2月にそこへ行くことにした。丁度末娘たち(双子)が大学卒業なので、一緒に行きたいと頼まれ、3人の旅となる。元々はイエローナイフにだけ行くつもりでいたが、たまたま飛行機の乗り換えをするバンクーバーから女性のトラベラーが2019年10月我が家に来たので、娘たちにカナダの田舎と都会を見せるのも良いかと、帰りのバンクーバーにも3泊滞在した。

ここからは余談になるが、このカナダ人のSの滞在はなかなか思い出深いものだった。

70代で一人旅。着いた次の日京都へのJR予約をするため駅のみどりの窓口に行き並んでいたが、順番が来たら、「JRパスがない」と言い出して、せっかく並んだ列から出て(私が引っ張って出した)、あちこち探していたらポケットに入っていて「ホッ」。我が家でも何か探し物をしていた時もポケットに入っていたので、「次に探し物がある時はまずポケットを見る」ように言った。

車でドライブしていて、私が一時停止をしないで捕まった時、そのおまわりさんに「写真撮っていいか?」と尋ねて落ち込む私の目の前で嬉しそうに写



真を撮っていた（私も逆の立場だったらそうするかも）。

長崎を発つ時、長崎駅の一つ手前に浦上駅という小さな駅があるのでその駅に送って行っていたら、朝早かったのでラッシュにあって、間に合うか自信がなく、横を流れている「川を渡ったらずぐ浦上駅があるからそこから京都行の電車に乗るよう」に言って降ろした。でもなかなか行かないで道を歩いている人と話しているの、先に進まない車から体を出して、「どうしました？」と聞くと「長崎駅への行き方を聞かれた」というので、「違う！浦上駅から京都に行くの！とにかく橋を渡りなさい」と叫ぶ。

長崎に来た時も浦上駅で会ったので、駅のことは知っているはずなのだけど…で、私はとにかく急いで浦上駅へ。ギリギリ間に合って、改札口で「外人さんが行ったか？」聞くと、「長崎駅に行くと言っていた」とのこと。親切にも改札口を通して下さり、走ってホームへ。で、長崎駅行の方に立っていたSに、「あなたは京都に行くのよ」と、反対側に立たせて、電車に乗せて見送った。

見送って、「ホッ」として、面白い人だったと思っていたら、午後に知らない人から電話。京都駅の改札口からで、ここに外人さんがいて、携帯をなくして、会う予定だった人に会えてないとのこと。で改札口が二つあるからもう一つの方かもとお聞きして、そっちに行くように言う。

電話をくれた女性は先を急いでいたようなので、先に行っていた。その後Sは次のホストに会えた。で、「駅員さんに携帯を失くした事を伝えるよう」にも言う。お電話をくれた人には「無事会えました」と連絡を入れる。

写真が無くなったとSは落ち込んでいた。が、夜に「携帯がバックパックの奥にあった」と連絡あり。殆どのトラベラーは2泊なので、記憶にあまり残らない人も多いが、Sは忘れないだろうし、色々あったので、より親しく感じた。

2019年にカナダ行きを決め、イエローナイフのホストにメールを送ると直ぐに返事が来て、一安心。4日間居ると1度はオーロラを見ることが出来るとネットに書いてあり、4泊お願いすると「何泊でも良いよ」との返事。感激！だが、その頃からコロナが問題になってきて、心配になってくる。まず、航空機を安い中国からJALに変える。値段が倍以上に上がった。

それから東京にも感染者が出てきて、私一人で計画を立てていたらきっとキャンセルしていたと思うし、周りの人からも本当に行くの？と聞かれたりした。だが娘達には全くやめる気がなく強行。マスクは勿論、アルコールスプレー、使い捨てのポリエチレン手袋を持参して、乗り物に乗ったりする時ははめていた。自分がうつって、ホストにうつすのが一番怖かった。

2020年2月27日の朝早くバンクーバーに着き、二つ小さな飛行機を乗り継いでイエローナイフに夜に着いた。JALの中ではCAが衛生にとっても気を付けていると放送していた。

次の日ホストが町を案内してくれる。気温はマイナス 20℃～30℃。まず、分厚いズボン、ジャケット、帽子、手袋を借りる。ダイヤモンドが取れるので、裕福な町だそうだ。民俗資料館にも行く。この辺りは原住民も多く、言語が 10 以上あると言っていた。夜は犬そりでオーロラを見に行くが曇っていて見られなかった。目が白いのはメガネが凍っている。



次回に続く

#### 4. 支部会員情報

##### 九州支部の会員状況

2021 年 10 月 1 日現在の会員数 44 名

福岡県12名、 佐賀県5名、 長崎県8名、 大分県11名、 熊本県3名  
宮崎県 3 名、 鹿児島県 2 名

#### 5. 支部からのお願い

新型コロナウイルスの影響でサーバス旅行もできず、外国からのトラベラーの受け入れもできず残念な状態のまま1年半が過ぎてしまいました。今まで皆さまがサーバスで体験された面白い話、興味深い話、また困った話などありましたらお寄せください。会報に掲載させていただきます。この会報を利用した紙上での交流ができればいいなと思います。

#### 6. 支部連絡先（常掲）

発行日：2021年10月27日(190号)  
発行者:サーバス九州支部長 T. Y.

##### 【会費、認定料等の送金は以下にお願いします】

- お持ちの郵便口座からサーバス九州事務局の郵便口座への振込は送金手数料100円がかかります。
- 銀行から振り込む場合も送金手数料は有料です。
- 会計担当：A. A.